

インターネット教育市場と英語学習サービスの現状

株式会社クララオンライン
コンサルティングチーム

<要約と結論>

中国のインターネット教育市場は好調な成長を続けている。2015年第1四半期(1-3月)に約250億元だった市場規模は、4年後の2018年第4四半期(10-12月)には約1,100億元にまで拡大した。

投資も旺盛で、2018年第4四半期だけで80件を超える投資が行われ、うち35件がスタートアップ投資だった。オンライン英会話サービスのVIPKIDは5億米ドルの調達に成功している。さらに2018年10月までに3社がニューヨーク市場に、1社が香港市場にそれぞれ上場している。

インターネット教育サービスの利用者は、やや男性が多く、学生や若手社会人とみられる16~35歳の層が過半数を占める。一方、アクティブユーザー数では小中学生向けの教育アプリが最も多く、1億人を超えている。

多くの利用者が、教師の所有する資格が正式なものか確認できない、教師の経歴が誇張されているといった問題点を挙げているほか、返金や退会が難しい、領収書がもらえないといったトラブルも散見される。

月額料金はおおむね1,000円までが許容範囲のようだ。子供の英語学習サービスに限ればおよそ半数の支払額が500円以下となっている。

オンライン英語学習サービスには、大きく分けてマンツーマンの英会話レッスンと動画教材を視聴して自習するものがある。特に子供向けでは6割以上がマンツーマン型を好んでいる。

マンツーマン型では、フィリピン人教師を使ったレッスンならば比較的料金が安い。子供向けでは米国人やイギリス人教師によるレッスンに根強い人気があり、レッスン料金は年間数万元に上る。英会話だけでなく、文法や試験対策に特化したマンツーマンの家庭教師型レッスンもある。

他方、動画教材型は比較的安価で、動画1本あるいは1シリーズごとの価格設定となっていることが多い。教科書に沿った教材や試験対策教材のほか、中級者向けに生活の様々な場面の会話を学ぶための教材もある。

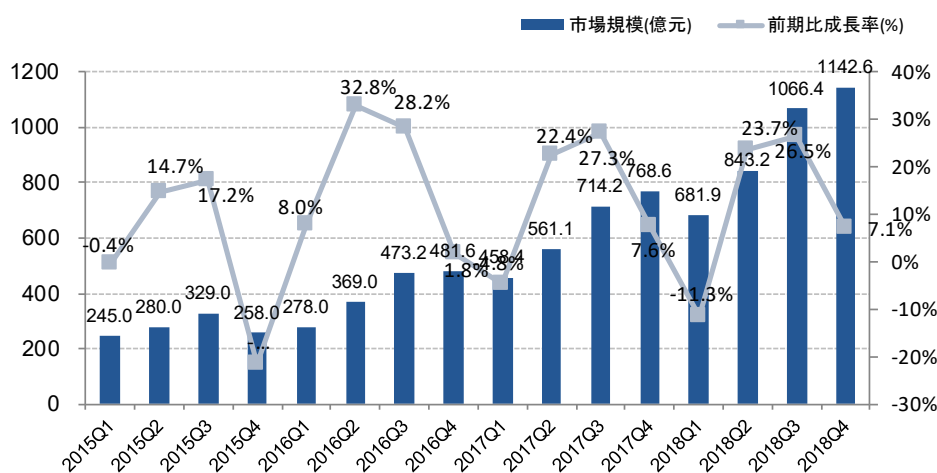
1. インターネット教育市場は4年で5倍に

教育部など3部門は2018年11月、小中学生向けのインターネット教育サービスについて、一般の学習塾等と同等の管理政策を適用するとの通知を発表した。現時点では子供向けサービスに限定されているものの、管理の対象になったということは、市場がある程度の規模まで発展したことを示す。

2015年第1四半期(1-3月)に245億元だった市場規模は、2018年第4四半期(10-12月)には1142.6億元とおよそ5倍に拡大している。

成長率は上下が激しいが、おおむね学年末や新学期と重なる第2四半期(4-6月)と第3四半期(7-9月)に大きく伸びる傾向がある。

2015Q1-2018Q4 中国インターネット教育市場規模



Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

当然ながらインターネット教育領域への投資も盛んになっており、2018年第4四半期だけで81件の投資が行われ、うち35件がスタートアップ投資だった。特に大型調達に成功したケースでは、VIPKIDが6月にDラウンドで5億米ドル、作業幫が10月にEラウンドで同じく5億米ドル、一起作業が3月にEラウンドで2.5億米ドルなどがある。

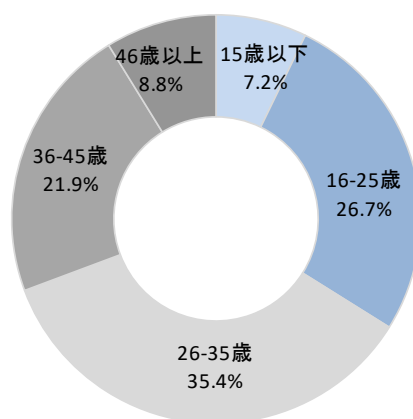
また2018年10月までに尚徳機構、精鋭教育、英語流利説の3社がニューヨーク市場に、21世紀教育が香港市場にそれぞれ上場している。プレIPO企業としてさらに華図教育、滬江網校、卓越教育、新東方在線が注目されている。

2. 利用者の中心は 20~30 代

中国の IT 調査機関、艾媒諮詢(iiMedia Research)によると、2018 年のインターネット教育サービスの利用者の男女比は 59.2 : 40.8 と男性がやや多い。

年齢別では、15 歳以下の子供が 7.2%である一方、学生が中心とみられる 16~25 歳が 26.7%、26~35 歳が 35.4%となっている。

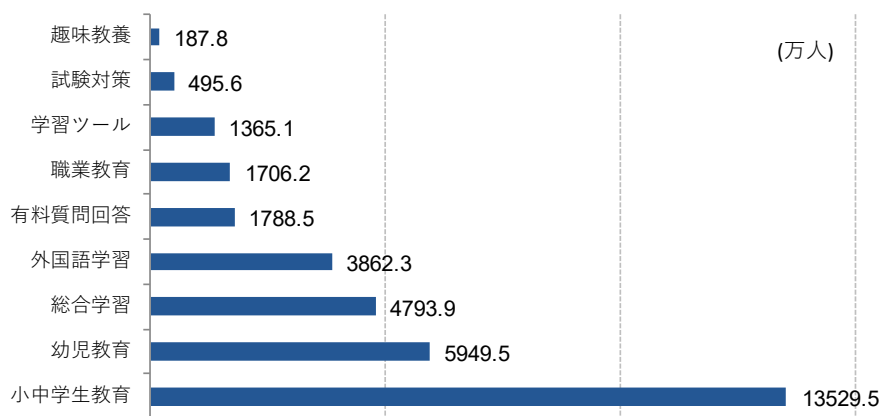
2018年 インターネット教育サービスのユーザー層



Source: iiMedia Research / <https://www.iimedia.cn/c400/63080.html>

スマートフォン向けアプリに限ってみると、アクティブユーザー数は小中学生向けの教育アプリで 1.35 億人、外国語学習アプリで 3,862 万人に上る。

2018年12月のサービス別月間アクティブユーザー数

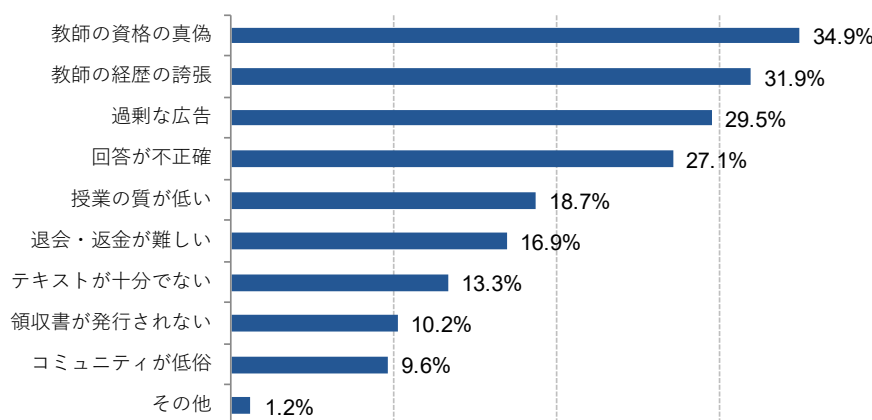


Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

小中学生向け教育アプリには外国語、とりわけ英語の学習教材を含んでいるものも多く、アプリを使った外国語の学習者数は相当数に上ると考えてよいだろう。

またインターネット教育の問題点と感じている点では、教師の所有資格について真偽が確かめられないが最も多い 34.9%で、教師の経歴の誇張と過度な広告がそれぞれ 31.9%、29.5%と続く。現在までにインターネット教育サービスの教師の資質に関する規定はなく、苦情が増えれば当局が何らかの対策をとることも十分考えらえる。

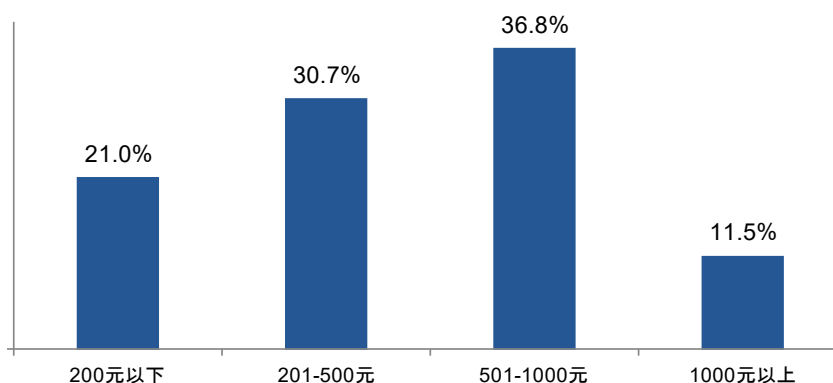
2018年 インターネット教育サービスの問題点



Source: iiMedia Research/ <https://www.iimedia.cn/c400/63080.html>

インターネット教育に毎月支払ってもよいと考える金額は、200 元以下が 21%にとどまった一方で、200 元以上を許容する回答が全体のおよそ 8 割を占めた。

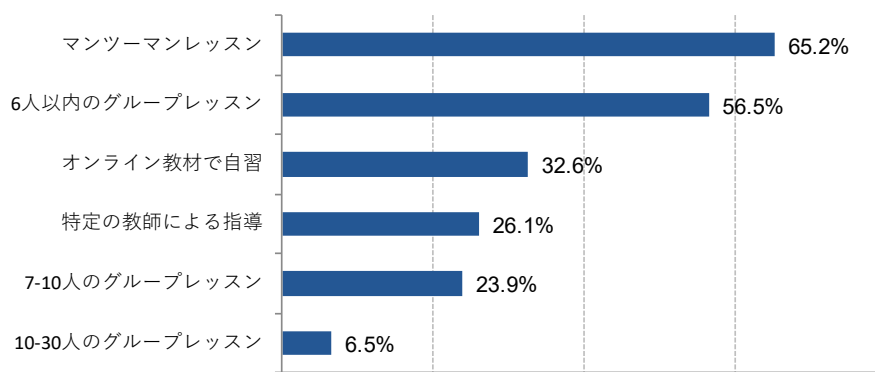
2018年 インターネット教育サービスに支払う月額予算



Source: iiMedia Research/ <https://www.iimedia.cn/c400/63080.html>

インターネット教育サービスの中でも子供向け、とりわけ「K12」と呼ばれる幼稚園の年長から高校3年生までの子供をターゲットにした英語学習サービスでは、いわゆるオンライン英会話レッスンのようなマンツーマン指導が最も好まれる。次いで6人までのグループレッスンが人気で、動画やアプリ等の教材での自習を好む人は3割程度にとどまる。

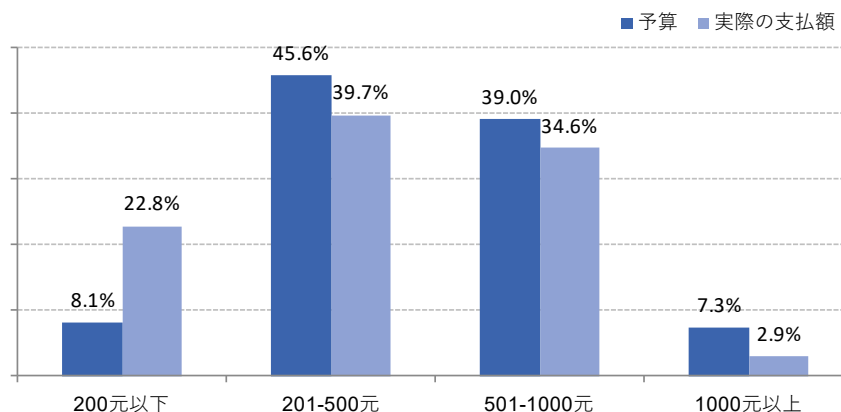
2018年 K12インターネット英語学習サービスで好まれるスタイル



Source: iiMedia Research/ <https://www.iimedia.cn/c400/62503.html>

毎月サービスに支払っている金額は、200元以下が22.8%で、全体では1000元以下が97.1%を占めた。しかし予算の段階では200元以下を考えていたのはわずか8.1%で、1000元以上を想定していた人が7.3%にも上っている。

2018年 K12インターネット英語学習サービスの月額料金



Source: iiMedia Research/ <https://www.iimedia.cn/c400/62503.html>

3. 様々な英語学習サービスの例

● 網易雲課堂 <https://study.163.com>

IT サービス大手の網易(NetEase)が運営するインターネット教育サービス。WEB かアプリで受講する。

メインターゲットは社会人で、英語のほか、経営や企業管理、プログラミング等のオンライン授業が受けられる。視聴料金は動画1本ごとに無料から500元を超えるものまで様々。子供向け英語講座もあり、絵本の読み聞かせ動画や入門英語の授業動画等50種類以上が用意されている。



● 滬江網校 <https://class.hujiang.com>

2001年にサービスを始めた老舗総合学習サービス。WEB かアプリで受講する。英語講座以外に、日本語など他の外国語や職業教育の講座もある。

子供向け英語講座は0歳から大学入試まで対応しており、小学1年生向けの動画教材は14回で476元など50種類以上ある。高校生向けの家庭教師型レッスンは320回分で63,680元～。



艾媒諮詢によると、滬江網校の利用者の男女比は22.95：77.05と圧倒的に女性が多い。年齢層は24歳以下が63.67%を占め、次いで25-30歳が18.53%となっている。

● 米楽英語 <http://www.kktalkee.com>

12Kをターゲットにした英語学習サービスで、2012年に杭州でスタートした。受講はアプリのみ。

教師は全員米国人で、米国英語が学べるのが特徴。マンツーマンの専任制レッスンで、基本的にはレッスン時間も固定される。保



護者がレッスンの様子をアプリで確認でき、レッスンを録画して復習に使うことも可能。標準的な料金は年間で2万元ほど。

利用者の男女比は60：40でやや男性が多い。年齢層は12歳以下が75%で、13歳以上は25%となっている。

● 51Talk <http://www.51talk.com>

12K向けと大学生・大人向けのプランがあるマンツーマンオンライン英会話サービス。WEBかアプリで受講する。

2011年にサービスを開始し、2016年6月にニューヨーク市場に上場。2018Q4の決算報告書によれば、アクティブユーザー数は21.39万人。外国人教師は2万1000人以上所属しており、うちフィリピン人が2万人近くを占める。



サービス開始当初は1レッスン25分15元の安さを売りにしていたが、現在は1レッスン30～80元に大幅に値上がりしており、年間でおおよそ5000元～1万元かかるといわれる。

● DaDa <https://www.dadaabc.com>

2013年にスタートしたサービスで、5歳～16歳の子供をメインターゲットにしたマンツーマンオンライン英会話サービス。WEBかアプリで受講する。2018年1月にCラウンドで1億米ドルの調達に成功した。会員数は700万人を超えるとされる。

現在は教師を欧米人に限定しており、富裕層をターゲットにしていることから授業料は比較的高い。1年プランでは、レッスン192回、補講30回、絵本読み聞かせ48回、復習12回の合計186回で2.06万元(1レッスン平均111元)。2年プランでは3.68万元、3年プランでは5.36万元。1レッスンはおおよそ30分。



- 番茄英語 <http://zbk.baicizhan.com>

サービス運営企業が、自社で制作した動画を教材にした英語学習サービスで、アプリのみ。

生活の様々なシーンで必要な英会話を学ぶことを目的に、現地での実際の会話の様子がそのまま教材になっている。1日1レッスンずつ進み、28日間で1シリーズが完了する。料金は1シリーズ299元。オーストラリア、ニューヨーク、ロンドン、ハワイ、ロサンゼルス等のシリーズがあり、終了するごとにそのシリーズが見放題になる。



- VIPKID <https://www.vipkid.com.cn>

12K をターゲットにしたマンツーマンオンライン英会話サービスで、2013年にスタートした。2018年6月にDラウンドで5億米ドルを調達した。

有料会員数は50万人以上で、中国だけでなく世界63カ国の子供が学ぶ。WEBかアプリで受講する。教師はカナダ人または米国人に限っており、保護者がレッスンの様子をアプリから確認することもできる。料金は年間で2~3万元が相場とされる。



- 本レポートに含まれる情報は一般的なご案内であり、包括的な内容であることを目的としておりません。また法律・条令の適用と影響は、具体的な状況によって大きく変化いたします。具体的な事業展開にあたってはクララオンライン コンサルティングサービスチームより御社の状況に特化したアドバイスをお求めになることをおすすめいたします。また本書の内容は2019年4月25日時点で編集されたものであり、その時点の法律及び情報、為替レートに基づいています。

本書はクララオンライン コンサルティングサービスチームにより作成されたものです。クララオンラインの中国、台湾、韓国、シンガポールなどアジア各国のインターネットコンサルティングサービスに関するお問い合わせは以下の連絡先までお気軽にご連絡ください。

asia@clara.ad.jp または +81(3)6704-0776